

機構職員5名が新たに「Global Sustainable Tourism Council・Sustainable Tourism Training Program (GSTC STTP)」試験に合格 (ブランディング)

7月3日(木)から5日(土)に実施した「GSTCサステナブルツーリズム研修」を受講した当機構職員5名(伊藤統括副本部長、別宮マネジャー、流マネジャー、長山マネジャー、三好マネジャー)が、研修後の「GSTC STTP試験」を受験し、全員が合格しました。

これにより、GSTCからサステナブルツーリズムのプロフェッショナルとして認定された職員は、累計で20名となりました。なお、当機構では、現在在籍している全ての職員(13名(マネジャー以上))は当該認定を受けています。

また、同じく研修を受講した参加者からも合格のお声をいただいております。



在籍職員13名の「GSTC STTP試験」合格証書



「GSTC STTP試験」合格証書

データ・マネジメント・プラットフォーム (DMP) 活用推進に向けた意見交換会を開催 (ブランディング)

8月21日(木)、当機構が重点的に取り組んでいる「データ・マネジメント・プラットフォーム (DMP)」の活用促進に向け、会員、顧問、県観光協会、四国内DMOを対象とした意見交換会を、高知県で開催(オンライン併用)しました。

意見交換会では、DMPの運用をサポートしている(株)ヴァリユーズの担当者と一緒に、現在利用可能なダッシュボード上のデータに加え、今年度新たに導入したデータやその活用方法などについて紹介し、その後、会場とオンラインでグループに分かれて、業務でのデータの活用状況や活用にあたっての課題、その他、今後活用したい観光データなどについて、意見交換を行いました。

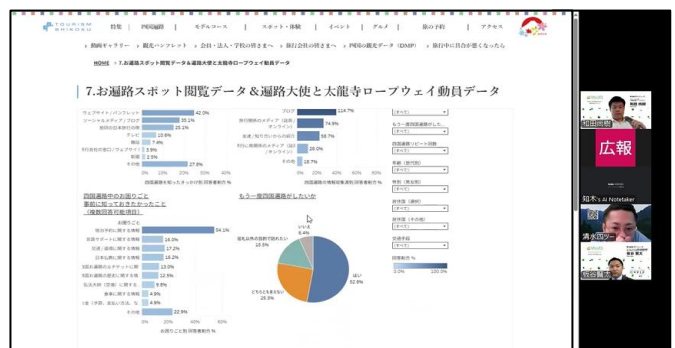
今回いただいたご意見は集約してDMPの改良に活かすとともに、来年3月にフィードバックをさせていただく予定です。

- (開催日時) 2025年8月21日(木)
10:30~12:30
- (開催会場) 高知城ホール2階 小会議室
(高知県高知市) ※オンライン併用
- (参加者数) 会場 5団体10名
オンライン 22団体36名
- (機構出席者) 清水CMO、井上マネジャー

当機構DMPは会員さまは無料でご利用いただけます。
[こちら](#)または下記二次元コードからご利用ください。
なお、ご利用の際のユーザー名とパスワードは、ご案内しておりますものをご利用ください。
ご不明の場合はお問合せください。



会場の様子



オンラインの様子

2025年度 四国ツーリズム創造機構 第1回意見交換会を開催

(ブランディング)

8月21日(木)、協賛会員、顧問、高知県内の会員の皆さまとの意見交換会を高知県で開催しました。意見交換会では、今年度当機構が取り組んでいるサステナブルツーリズム推進事業、四国観光・旅アプリ「しこくり」、アドベンチャーツーリズム推進事業、DMP運用事業などの22事業について、現在の進捗状況をご説明させていただきました。

また、四国4県から各県での取り組みなどについてご案内いただくとともに、四国運輸局から「インバウンドが好調ではあるが今後は国内誘客に向けた取り組みも重要になってくるのでは」というご意見や、(株)四国旅客鉄道からは「『7月に大災害が起こる』という噂の影響でレールパスの売れ行きが激減しており、8月に入っても十分に回復していない」という現状のご報告やOTAの重要性などについてご意見をいただきました。

意見交換会に引き続いて開催した交流会では、会員の皆さまとの交流を深めながら、改めて、四国への誘客促進に向けて取り組んでいくことを確認いたしました。

なお、第2回意見交換会を11月19日(水)に徳島県で開催いたします。既にご案内をさせていただいておりますが、協賛会員、顧問、徳島県内の会員の皆さまからの多数のご参加をお待ちしております。

(実施日時) 2025年8月21日(木)

(実施場所) 土佐御苑(高知県高知市)

(参加者) 意見交換会: 57名、交流会: 42名 ※機構職員を除く

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長ほか9名 ※代表理事は交流会のみ参加



<意見交換会の様子>



<交流会の様子>

Greater WEST JAPAN連携会議を開催

(ブランディング)

8月22日(金)、西日本の広域連携DMO4団体((一財)関西観光本部(※オンライン参加)、(一社)山陰インバウンド機構、(一社)せとうち観光推進機構、当機構)が集まり、「Greater WEST JAPAN連携会議」を開催しました。本会議は各DMOの持ち回りで開催しておりますが、当機構が幹事の今回は、高知県で開催しました。

会議では、連携協定(2023年5月締結)に基づき実施するセールス・プロモーションの共同展開について話し合い、来年2月上旬に豪州シドニーで開催予定の「Japan Roadshow」に共同で出展できるよう、引き続き主催者への働きかけを続けることを確認しました。また、出展に併せて現地で共同でセールスコールを実施することも決定しました。さらに、共通LP「Greater WEST JAPAN」の改修内容を共有し、次年度以降の連携の方向性についても認識を合わせました。

4DMOでは、引き続き、西日本、そして四国への誘客・周遊促進に向けて連携して取り組んでまいります。

(開催日時) 2025年8月22日(金) 15:00~17:00

(開催場所) セミナールーム COMMUBA(高知県高知市)

(機構参加者) 桑村本部長、伊藤統括副本部長
神野副本部長、清水CMO



<会議の様子>

四国「ジオツーリズム」セミナー（第1回）を開催

（ブランディング）

8月26日（火）、四国の「ジオパーク」が持つ多面的な魅力を発信し、観光資源として活用するための戦略を探る契機とすることを目的に、「四国『ジオツーリズム』セミナー（第1回）」を開催しました。

セミナーでは、まず、香川大学特任教授・名誉教授、讃岐ジオパーク構想推進準備委員会委員長である長谷川修一氏から、「ジオがわかれば四国は10倍面白くなる」と題した基調講演をいただきました。また、四国内ジオパーク関係者の皆さまから、各ジオパークでのツアーなどの取り組みについて発表いただきました。

また、セミナー終了後には、史跡高松城跡・玉藻公園で「長谷川教授と行く、ジオツアー」を実施しました。ツアーでは、扇状地の先端に高松城が築城された理由や、近辺に川がない中でどのように水を確保していたのか、といった「ジオ」の観点を踏まえながら、長谷川氏に公園内を案内いただきました。

なお、11月11日（火）に「ジオ・ガストロノミーツーリズム」をテーマとした、第2回セミナーの開催を予定しておりますので、ぜひご参加ください。

（開催日時） 2025年8月26日（火） 13：30～17：30

（開催会場） かがわ国際会議場／史跡高松城跡 玉藻公園（いずれも香川県高松市）

（登壇者） 長谷川 修一（香川大学特任教授・名誉教授）

※敬称略 柿崎 喜宏（室戸ジオパーク推進協議会 地質専門員）

高橋 司（四国西予ジオミュージアム 館長）

西村 吉仁（狩江地域づくり活動センター 係長）

殿谷 梓（三好市 ジオパーク推進室 ジオパーク専門員）

難波 恵美（四国旅客鉄道株式会社 四国家連携部 次長）

（参加者数） 基調講演・ジオツアー活動発表：51名／ジオツアー：44名 ※機構職員及び関係者除く

（機構出席者） 半井代表理事、桑村本部長、伊藤統括副本部長、神野副本部長 ほか9名



<セミナーの様子>



<ツアーの様子①>



<ツアーの様子②>

四国観光・物産展「夏のぐるっと四国めぐりフェア」を開催

（マーケティング）

8月9日（土）、10日（日）の2日間、JR大阪駅に直結するショッピングセンター「KITTE大阪」で、四国4県の特産担当課合同による観光・物産展「夏のぐるっと四国めぐりフェア」を開催しました。

会場では、四国4県の県産品販売や観光PRを通じて、多くの方々に四国の魅力を発信するとともに、イベントとして、特産品詰め合わせやイベント会場で利用できる商品券（1,000円分）があたる「1,000円ガチャコーナー」を設置し、大いに盛り上がりました。当機構では、観光ブースにおいて「四国観光・旅アプリ『しこくるり』」のダウンロードキャンペーンや今年初開催の「キーーンと四国！しこくるるキャンペーン」に伴うInstagramフォローキャンペーンの実施しました。

次ページに続く

引き続き、当機構では首都圏や関西圏などの四国4県の事務所と連携しながら、四国の魅力発信と誘客拡大に向けた各種イベントなどを協力して実施してまいります。

(開催日) 2025年8月9日(土)、10日(日)
(開催場所) KITTE大阪2階 @JPcafe (大阪府大阪市)
(機構出席者) 長谷部チームマネジャー、別宮マネジャー



<会場の様子①: ガチャコーナー (左下) >



<会場の様子②: 観光PRブース>



<チラシ>

海外OTAサイトへの登録促進に向けて 四国内の観光事業者を対象とした説明会を実施

(マーケティング)

8月5日(火)、オンラインで「訪日プロフェッショナルから学ぶ! インバウンド誘客&海外OTA活用ウェビナー」を実施しました。当機構では、四国内へのインバウンド旅行者の増加やJRをはじめとした四国内の交通機関を利用した周遊促進には、発信力や影響力の高い海外OTAにおける四国の観光コンテンツの増加が不可欠と考えており、今年度初めて実施いたしました。

セミナーでは、冒頭、「最新のインバウンド事情から考える! 訪日客受け入れについて」と題して、(株)日本旅行インバウンド事業部から、インバウンドの最新動向や訪日旅行者の旅行予約方法のトレンド、OTAの活用、アジア圏における人気コンテンツなどについて紹介後、台湾・香港・中国本土を主なターゲットとするKlook Travel Technology(同)、(株)KKDAY JAPANの2社に登壇いただき、同社の紹介や活用事例、コンテンツ掲載までに一連のフローについてご案内いただきました。

なお、今回の説明会を踏まえて、9月にはコンテンツ掲載に向けたオンライン商談会の実施(3日(水)、8日(月))します。

(実施日) 2025年8月5日(火) (実施場所) オンライン開催
(参加者) 四国の観光事業者43事業者、54名様
(機構出席者) 長谷部チームマネジャー、別宮マネジャー

説明会の
動画はこちら



JNTO主催「インバウンド研修会」に参加

(マーケティング)

8月6日(水)、日本政府観光局(JNTO)が主催する「インバウンド研修会」に参加しました。本研修会は、事前にJNTOの海外事務所の職員の方々が四国の観光地などを視察し、その結果のフィードバックや考察を講話いただくことで、今後のインバウンド対応に活かすために開催しているものです。

今回は8月2日(土)から5日(火)までの4日間、フランクフルト事務所と上海事務所の職員の方々が徳島県の祖谷エリアや愛媛県の道後エリア、高松市、高知市内などを視察されました。その結果、観光スポットや体験については高く評価していただく一方で、日本語だけの案内板が多いことや、多言語対応のガイドや音声案内が不足している点をご指摘いただきました。

次ページに続く

また、研修会と合わせて、株式会社ジャパンツアーオペレーター代表取締役の石山直人氏によるアドベンチャータラベルに関する講演、JNTO職員とのネットワーキングや個別コンサルティングの場も設けられるなど、活発な交流や意見交換ができ、非常に有意義な会となりました。

- (開催日) 8月6日(水)
- (開催場所) 高知商工会館(高知県高知市)
- (参加者) 四国の自治体・DMO・観光関連事業者など41名
- (機構出席者) 桑村本部長、伊藤統括副本部長
竹内チームマネジャー、長山マネジャー、三好マネジャー



<会議の様子>

シンガポール旅行博「NATAS HOLIDAYS 2025」に出展

(マーケティング)

8月15日(金)から17日(日)の3日間、シンガポールで開催された訪日旅行フェア「NATAS HOLIDAYS 2025」で、JNTOが設置するJAPANブース内に四国ブースを出展して、訪日旅行を検討するシンガポールの方々に四国のプロモーションを行いました。

- (開催日) 2025年8月15日(金)~17日(日)
- (開催場所) Singapore Expo Hall 5&6(シンガポール)
- (参加団体) JR四国、徳島県、香川県
愛媛県観光物産協会、高知県観光コンベンション協会
- (機構参加者) 清水CMO



<参加職員で集合写真>

なお、出展を通じて感じたことなどの詳細は、後述の「今月のオウンドメディア情報等」で紹介させていただきます。

英語版・四国観光ガイドマップをリニューアルしました

(マーケティング)

この度、当機構が発行する英語版の四国観光ガイドマップが新しく生まれ変わりました。

新しいマップは、「思わず手に取り、持ち帰って家に飾りたくなる」をコンセプトに、表面(観光スポット紹介面<右画像>)では、まずは知ってもらいたい定番スポットや、日本・四国らしさが感じられるものを中心に大きな写真を活かして紹介しています。

ガイドマップの
送付希望はこちら



ガイドマップの
ダウンロードはこちら



パンフレットラック設置時のイメージ

- 【ポイント】
ガイドマップを折りたたんだ際
表面・裏面両方に
四国4県を代表する
春・夏・秋・冬のスポットが現れます。
- 季節や設置場所(県)に応じて
色とりどりにマップを設置いただけます。



香川県立五色台少年自然センター・自然科学展示室リニューアル記念イベント
第1弾 つながりを考える講演会「香川県はどのようにしてできたのか？」に参加 (その他)

8月4日(月)、香川県立五色台少年自然センターの自然科学展示室がリニューアルされた記念イベントの第1弾「つながりを考える講演会『香川県はどのようにしてできたのか?』」に参加しました。

講演会では、当機構のジオセミナーでも講演いただいた、香川大学特任教授・名誉教授の長谷川修一氏が「香川県はどのようにしてできたのか?」というテーマで講演され、備讃瀬戸及び讃岐平野の地形の成り立ちや地質の特徴、その地形から育まれた食文化などについて説明いただきました。

(開催日時) 2025年8月4日(月) 9:45~12:00

(開催会場) 香川県立五色台少年自然センター(香川県高松市)

(機構出席者) 半井代表理事、桑村本部長、神野副本部長 ほか2名



<講演会の様子>

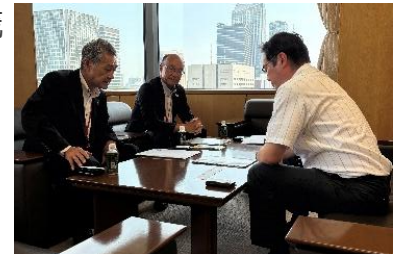
観光庁長官に挨拶 (その他)

この度、7月1日付で、菟川直也観光庁長官が退任され、後任に村田茂樹国土交通省大臣官房長が新たな観光庁長官に就任されました。

観光庁長官の交代を受け、当機構から半井代表理事と桑村本部長が観光庁へ挨拶に伺い、当機構の事業説明や意見交換を行いました。

(訪問日時) 2025年8月18日(月) (訪問場所) 観光庁(東京都)

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長、伊藤統括副本部長



<訪問の様子>

(一社) 小豆島観光協会企画・実施
「瀬戸芸アート作品と人気観光地をめぐる 小豆島日帰りバスツアー」に参加 (その他)

8月23日(土)、(一社)小豆島観光協会のご招待で「瀬戸芸アート作品と人気観光地をめぐる 小豆島日帰りバスツアー」に参加しました。

ツアーでは、今年開催中の瀬戸内国際芸術祭2025の新規作品を中心に、人気観光地である中山千枚田やオリーブ公園を散策しました。

芸術祭の他の会場エリアに比べて、作品数が多く、見どころが多い小豆島内では、車での移動が欠かせませんが、バスツアーを利用することで車を用意したり、路線バスの時間を気にする必要がないので、初めての方でも安心して島内を巡ることができます。

瀬戸内国際芸術祭の夏会期は終了しましたが、10月3日(金)から最終会期となる秋会期が始まります。秋会期中も5回ツアーが予定されていますので、是非ご参加ください。

(開催日) 2025年8月23日(土)

(訪問先) 中山千枚田、農村歌舞伎舞台、オリーブ公園、アート作品8カ所(※)(香川県小豆島)

※ワン・ウェンチー「抱擁・小豆島」、木戸龍介「Inner Light -Floating Houseboat of Setouchi-」

伊東敏光+広島市立大学芸術学部有志「ナップヴィナス」「ダイダラウルトラボウ」など

(機構参加者) 竹内チームマネジャー、藤井マネジャー



<バスツアーのチラシ>

ツアーのお申込みはこちら



「2025年度 高松空港エアライン誘致等協議会」に出席

(その他)

8月25日(月)、高松空港の利用促進戦略などについて話し合う「高松空港エアライン誘致等協議会」が開催されました。会議では高松空港(株)から2024年度の実績と2025年度の事業計画が発表され、出席者との間で活発な意見交換が行われました。

2025年度の旅客数目標は、過去最高だった昨年度の213万人を上回る219万人に設定され、この目標達成に向けた施策や、国内線の減少に対する対策なども提示されました。

(開催日) 2025年8月25日(月)

(開催場所) 高松商工会議所(香川県高松市)

(機構参加者) 桑村本部長



<協議会の様子>

今月のオウンドメディア情報等

(シンガポール旅行博「NATAS HOLIDAYS 2025」出展を経て) (清水CMOからの情報)

今月は、8月15日(金)から17日(日)に出展したシンガポール旅行博「NATAS HOLIDAYS 2025」(以下「NATAS」)への出展(P5参照)に関連して、JNTOが設置する「JAPANブース」内の様子やシンガポール市場に関する考察をお伝えします。

【NATASで感じた訪日ニーズ】

JNTOが設置したJAPANブースには、当機構も参加した四国ブースのほか約20の団体が出展しておりました。このほかにも、JAPANブースとは別に、北海道や沖縄など単独のブースで出展している地域やJTBAやHISといった日系の旅行会社もありました。特に、HISのブースでは、ゴルフツアーなどのSIT(※)層向けのブースがある点が印象的でした。

※SIT
(Special Interest Tour)
… ゴルフやサイクリングなど
特別な目的に絞った旅行



<ゴルフに特化したブース>



<企業出展ブース内での自治体の出展も見られる>
※写真は福井県

【四国ブースへの来訪者について】

訪問者数：昨年度に比べてやや減少した印象(約9割程度)

年齢層：50代前後の夫婦が最も多い。

続いて、40代の子連れが多く、親・子・孫の3世代での来訪も多い。来訪者がいないわけではないが、20~30代の若年層は上記の層に比べると少ない印象。

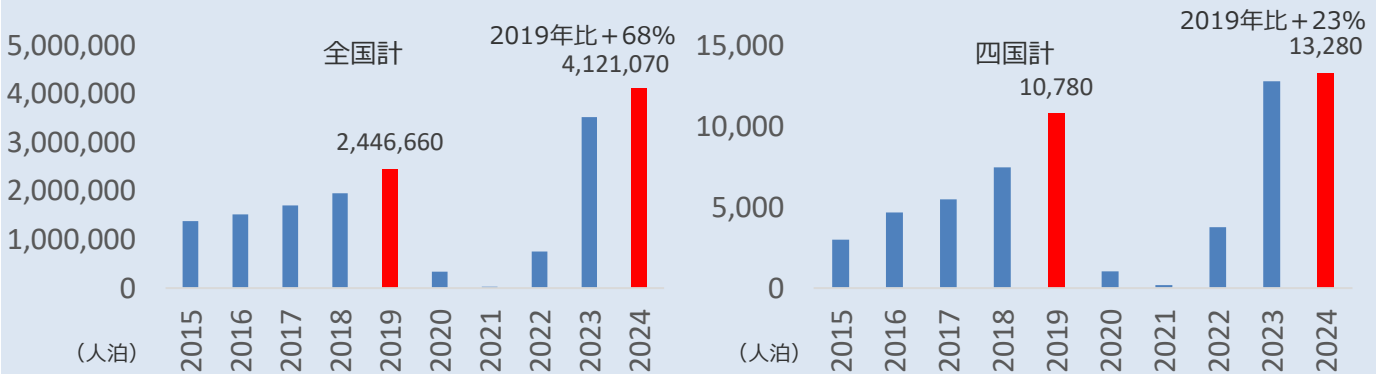
民族的な属性：中華系が多い印象。

※シンガポールは、中華系(74.3%)、マレー系(13.5%)、インド系(9.0%)等多民族国家。(出典：JNTO「[訪日データハンドブック2023](#)」)



旅行パンフレットも英語と繁体字が併記されるなど、多民族国家であること象徴しています。

【参考データ】シンガポールからの宿泊者数(全国・四国)



2024年シンガポール人の宿泊者数は全国・四国ともに、コロナ前の2019年を上回っている。

【関心の高かった四国内の観光コンテンツ】

来場者から寄せられた主な質問事項は下記のとおり

- ・観光スポット等：**祖谷のかずら橋**、栗林公園、小豆島、道後温泉、高知 など
- ・食：日本酒や四国特有の食べ物
- ・アクティビティ：ゴルフ・サイクリングなどのアクティビティ
- ・宿泊施設：「ゆったり過ごせる宿泊施設」、「宿坊に泊まってみたい」 など
- ・四国遍路：「3つ程度まわってみたい」、「来年チャレンジを検討している」 など

来場者からは「祖谷のかずら橋」に関する質問が圧倒的に多い印象でした。

特に、「『祖谷のかずら橋』を訪問するオススメのルートを教えてほしい」、「レンタカーで『祖谷のかずら橋』は行きやすいか」など具体的な質問も多くあり、既に四国への旅行を検討している層が多いことが伺えました。なお、観光スポットの並びで「高知」について聞かれることがありましたが、四国ブースと一緒に参加されていたCLAIR（クリア・一般財団法人自治体国際化協会）駐在員の方（※高知県を代表して参加）にお聞きすると、『高知県は県産品の輸出などで、シンガポールに注力しており、その影響かもしれない』とのことでした。

【参考データ】シンガポールからの当機構HP閲覧数ランキング

※英語ページでの閲覧が高い状態

出展：GoogleAnalytics4（2024.9.1.~2025.8.31）

順位	該当ページ	順位	該当ページ
1	トップページ	11	四国まんなか千年ものがたり
2	モデルコース	12	JR下灘駅（伊予灘ものがたり）
3	観光スポット検索ページ	13	大自然を感じる旅（徳島→高知）2泊3日
4	四国遍路	14	秋の四国特集ページ
5	アクセス	15	絶景の山旅（高知→愛媛）2泊3日
6	パンフレット	16	祖谷のかずら橋
7	【ドライブ旅】歴史と自然を満喫するドライブコース	17	四国の食ページ
8	王道スポットとアート満喫の旅	18	栗林公園
9	【ドライブ旅】温泉とこだわりフォトジェニックコース	19	小豆島
10	徳島&高知&愛媛の人気スポットを堪能！2泊3日	20	四国の概要

NATASで感じたニーズ（質問された内容）と当機構HPの閲覧状況から伺える興味関心は概ね一致。四国への旅行について、当機構のHPを参考にさせていただいている可能性は高い。

【参考データ】NATASで使用したパンフレット一例



パンフレットはモデルコースをベースに制作



当機構HPのレンタカー周遊紹介ページをスキャンする来訪者も見られた。

【効果的な誘客ツールについて】

NATASでの印象から、既に四国への旅行を検討している段階の方が多く存在していることから、具体的な旅行時期を意識して「おすすめの時期」を聞かれる可能性が高いと考えられます。

一緒に出展したJR四国様でご用意いただいたカレンダー形式のツールも非常に有用でした。

また、スポット単体で紹介するよりも、複数のスポットをモデルコースなどで面的に紹介することで、旅程の再考や滞在期間の延長を促すことができると考えられます。

私も、案内しているなかで30分程お話しした女性があり、最終的には「あなたのオススメで、3泊4日で愛媛・高知・徳島の観光地と宿を教えてください」とまで言っていただき、「家族で来年行く」と言ってくれたのが、今回の出展で一番嬉しい出来事でした。

Shikoku Travel Calendar

Month	Avg Temp	Major Events & Festivals	Budget	Travel Pros & Cons
Jan	5-10°C	● Hatsumode (New Year Shrine Visits) ● Ski(until Feb)	\$	⊖ Less crowded, beautiful winter scenery ⚠ Because of snow, self-drive with care
Feb	6-11°C	● Plum Blossoms ● Winter Landscapes	\$	⊖ Low travel costs, mild winter ⚠ Because of snow, self-drive with care
Mar	9-15°C	● Shikoku Pilgrimage peak (until May) ● Cherry Blossoms(Late Mar-)	\$\$	⊖ Start of cherry blossoms, mild weather ⚠ Can be unpredictable with rain
Apr	12-18°C	● Full Cherry Blossoms, Azaleas, Wisteria	\$\$\$-\$\$\$\$	⊖ Best time for flower lovers ⚠ Higher travel costs due to peak season
May	16-22°C	● Golden Week (high travel demand) ● Fresh Greenery	\$\$\$-\$\$\$\$	⊖ Great for hiking & sightseeing, Lush landscapes ⚠ Expensive during Golden Week
Jun	19-25°C	● Hydrangeas, Irises	\$	⊖ Lush greenery, fewer tourists ⚠ Rainy season starts
Jul	24-30°C	● Ishizuchi Mountain Opening ● Uwajima Ushioni Festival (Jul 22-24) ● Sunflowers	\$\$	⊖ Summer festivals, Beach season starts ⚠ Hot and humid, occasional typhoons
Aug	26-32°C	● Kochi Yosakoi Festival (Aug 9-12) ● Tokushima Awa Odori (Aug12-15)	\$\$\$	⊖ Summer festivals, Lively atmosphere ⚠ Very hot and humid, highest travel costs
Sep	22-28°C	● Red Spider Lilies	\$	⊖ Summer heat fades ⚠ Possible typhoons
Oct	15-23°C	● Shikoku Pilgrimage peak (until Nov) ● Saijo Festival (Oct 14-17) ● Niihama Taiko Festival (Oct 16-18) ● Autumn Leaves(Mountains Area)	\$\$	⊖ Great for hiking & sightseeing autumn leaves ⚠ Some festivals have large crowds
Nov	10-18°C	● Autumn Leaves ● Best time to see Niyodo Blue(until Feb)	\$\$\$	⊖ Best for hiking and temple touring, stunning autumn leaves ⚠ Quite expensive and crowded
Dec	5-12°C	● Autumn Leaves ● Winter Illumination Events, Year-end market	\$\$\$-\$\$\$\$	⊖ Beautiful illuminations, quiet travel experience ⚠ Some tourist attractions may have limited hours

↑ 月ごとに平均気温や主な見どころ・イベントなどを一覧で整理されています。

四国への旅行を検討している層が多いなかで、最後の一押しとしてフェイス・トゥ・フェイスで「おすすめの時期」や「おすすめのルート」などを伝えることは効果的

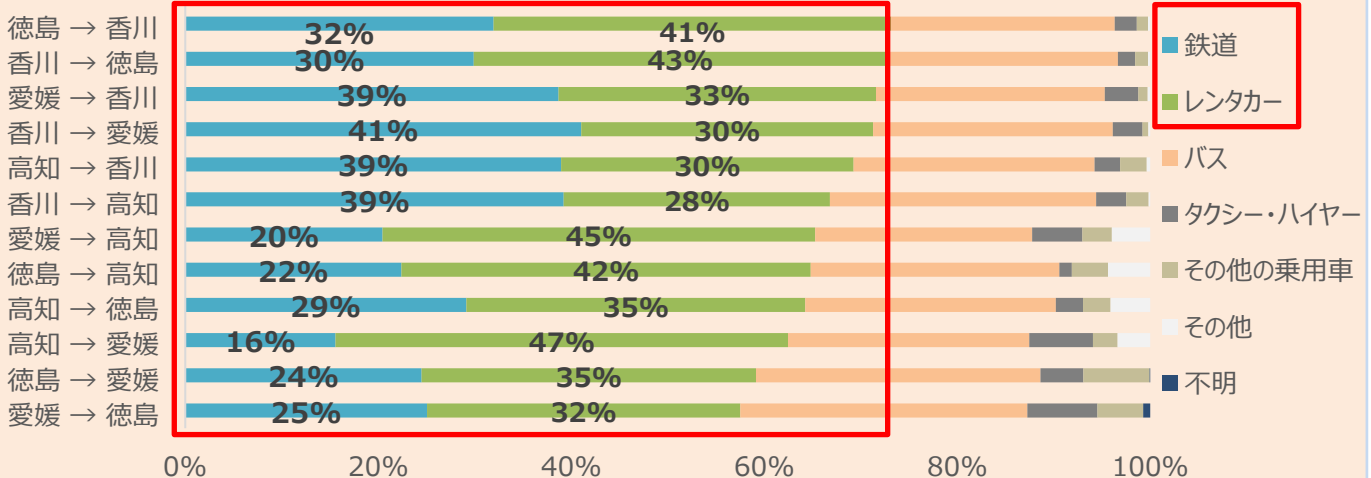
【今後の戦略案】

①継続的な旅行博への出展

四国への旅行検討層を増やすためにも、旅行博といったフェイス・トゥ・フェイスでコミュニケーションがとれる場への出展は引き続き重要です。また、その際にはスポットといった単一的なものではなく、四国全体でのおすすめの時期やルート、アクセスなどの情報を訴求していくことが効果的と考えられます。

【参考データ】シンガポールからの旅行者の四国内移動手段

出典：当機構DMP「FFデータ」(2018.2019.2022.2023年)



訴求する「移動手段」、意識する「移動手段」としては「鉄道」と「レンタカー」が重要。

②旅行会社へのセールス（パッケージツアーの造成）

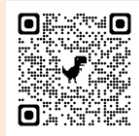
現地旅行会社（現地に商品造成機能のあるOTAも含む）へのB to B営業を実施することで、具体的な商品造成を働きかけることも重要です。

営業にあたっては、シンガポールからの直行便がない四国においては、関西国際空港からのアクセスルートや移動手段を明確にしたうえで、既に認知度がある「祖谷のかずら橋」などの観光地スポットをフックに、4～5泊のモデルルートを提案していくことが効果的と考えます。

【参考】セールス対象先例：FOLLOW ME JAPAN社

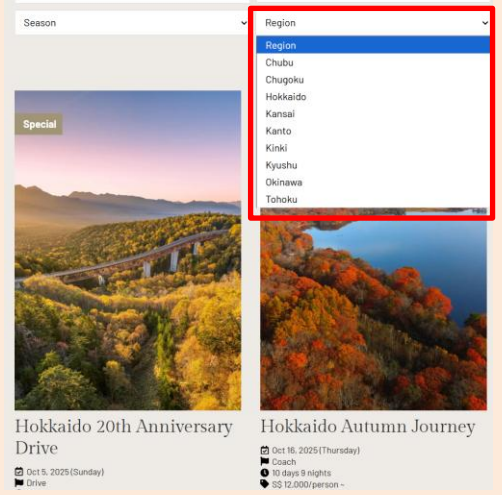
Prime Travel & Tour Pte. Ltd. / Follow Me Japan Pte. Ltd.	
住所	6 Eu Tong Sen St, #07-06 SOHO 1) The Central, Singapore 059817
TEL / FAX	6507 3900
URL	www.followmejapan.com.sg/
支店	なし
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 日本人によって設立された会社。 高品質の訪日ツアー造成 販売に定評がある。 シンガポールで初めて、北海道行きレンタカーツアー商品を発売。その他、東北、中部、九州など全国各地のレンタカーツアーなども扱う。 富裕層向けの手配旅行も得意としており、顧客にはシンガポールの著名人も多い。

出典：JNTO「シンガポールの訪日旅行を取り扱う主要旅行会社」



左記二次元コードから
FOLLOW ME JAPAN社のレンタカーパッケージツアー
案内ページをご覧ください。

同社のパッケージツアー案内ページ



Hokkaido 20th Anniversary Drive
Oct 5, 2025 (Sunday)
Drive
Coach
10 days 9 nights
SS 12,000/person -

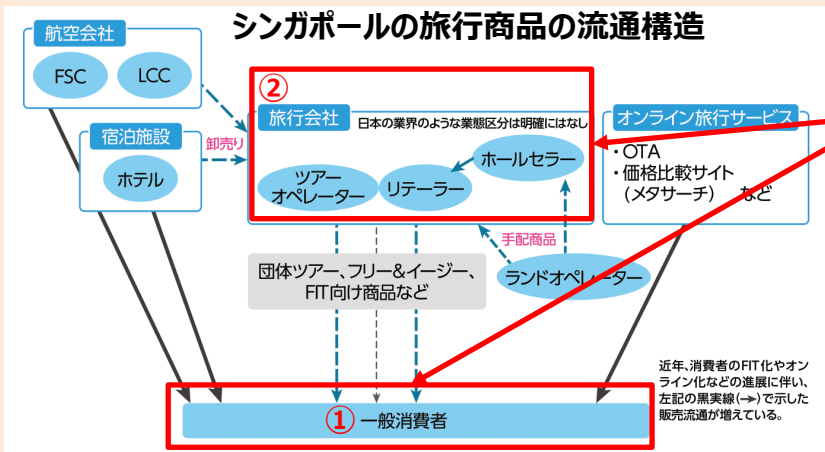
四国はまだレンタカーのパッケージツアーが存在しておらず、効果的な営業先として可能性有り。

同社は、交流・文化体験を組み込んだ、レンタカーのツアーを展開。

車両の貸し出しだけでなく、緊急時のサポートサービスを提供しており、怪我や病気の際の病院案内やパスポートなどの紛失時の手続き案内など支援体制が強み。

観光スポットのPRではなく、まずはパッケージツアーの造成化を目標にセールスを実施する。

【戦略案のイメージ】



- ①継続的な旅行博への出展
- ②旅行会社へのセールス

出典：JNTO「訪日旅行誘致ハンドブック」

「①継続的な旅行博への出展」で四国への来訪意欲を喚起 (to C)

「②旅行会社へのセールス」でパッケージツアー化（商品造成）を図り、旅行会社経由で送客 (to B) → 川上（旅行会社）と川下（一般消費者）へのアプローチを継続し、四国来訪者を増やす。

代表理事の主な動静

- 8月4日(月) 五色台少年自然センター・自然科学展示室リニューアル記念イベント 講演会
- 5日(火) 定例会議・推進会議 (当機構の会議)
- 18日(月) 観光庁訪問、村田観光庁長官に挨拶
- 19日(水) 定例会議・推進会議 (当機構の会議)
- 26日(火) 四国「ジオツーリズム」セミナー (第1回)

後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考 (公式サイト等)
第18作 「新 鶴姫伝説～鎧に白い花を～」	坊っちゃん劇場	2025年4月29日(火) ～2026年3月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html
デジタルスタンプラリー「四国巡りんく」	本州四国連絡高速道路(株)	2025年5月1日(木) ～12月31日(水)	https://www.love-setouchi.jp/megulink2025/
「四国コンテンツ映像フェスタ2025」	四国総合通信局	2025年6月6日(金) ～12月(予定)	https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/

9月以降の主な予定表

区分	9月	10月	11月	12月	1月	2月
	JAL麗らか四国キャンペーン2025 (4月～11月) ※瀬戸芸商品 (11/9まで) ANA誘遊四国キャンペーン2025 (9月～3月)					
マーケティング (国内)	大阪・関西万博「お砂踏み」 (8月29日～9月7日/大阪)	ツーリズムEXPO (9月25～28日/愛知)	四国観光商談会 (10月6日/東京) (10月16日/大阪)			
マーケティング (国際)	VJTM (9月25～27日/愛知)	ATガイド育成研修 (9月24～26日/高知)	インバウンド商談会 (事前FAMツアー含む) (10月25～27日/徳島・香川・高知→愛媛)	第17回FITフェア (11月21～23日/タイ)		
ブランディング	JAL麗らか四国キャンペーン 英国FAMツアー (9月7～12日/四国4県)	第2回ジオツーリズムセミナー (11月11日/高松市)	四国「持続可能な観光」 ネットワーク会議 (10月22日/黒潮町)	第2回意見交換会 (11月19日/徳島市)	第3回意見交換会 (1月19日/松山市)	
	観光専門人材セミナー (9月11日/高松市)		Greater WEST JAPAN 連携会議 (11月28日/米子市)			

(一社) 四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 神野、藤井

TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ia>



SHIKOKUTOURISM